

通勤時間で合格！ 中小企業診断士

～ 科目別対策のポイント4：経営情報システム ～

KIYOラーニング

綾部 貴淑

2009年03月14日



プログラム

1. 中小企業診断士短期合格のポイント
 - どうやったら短期間で合格できるのか？
 - 学習戦略のポイント
 - 学習法と学習ツールのポイント
2. 経営情報システムの特徴と学習方法
 - 試験の傾向と特徴
 - 最適な学習方法とは
3. 経営情報システムのポイント解説
 - 情報システムの基礎技術
 - 経営情報管理
4. プレゼントのご案内

ごあいさつ

- 綾部 貴淑



- 経歴

- 日本オラクル：前職
- I A F コンサルティング：現職
- K I Y O ラーニング：現職

- 中小企業診断士との関わり

- 一昨年 中小企業診断士 取得
- 昨年「中小企業診断士 通勤講座」を運営

<http://manabiz.jp>



- セミナー資料アーカイブ

- 中小企業診断士～経営を語るエンジニアになろう～
- 科目別対策のポイント：企業経営理論、財務会計、運営管理

<http://manabiz.jp/learning.html>

1 . 中小企業診断士短期合格のポイント

どうやったら短期間で合格できるのか？

学習戦略のポイント

学習法と学習ツールのポイント

中小企業診断士試験の流れ

1次試験（選択式：7科目）

毎年 8月

A経済学・経済政策 B財務・会計 C企業経営理論 D運営管理 E経営法務 F経営情報システム
G中小企業経営・中小企業政策

6割以上正解すると合格

2次試験（記述式：4科目）

毎年 10月

診断及び助言に関する実務の事例
1 組織(人事を含む) 2 マーケティング・流通 3 生産・技術 4 財務・会計

6割以上正解すると合格

第2次 口述試験（面接試験）

毎年 12月

ほぼ全員が合格します。

問題がなければ合格

実務補習（実習）

毎年 2月、8月から計15日間選択

通常は実習が終了すれば中小企業診断士として登録できます。

終了

中小企業診断士 登録！

1 次試験の特徴

● 科目と配点

- | | |
|------------------|---------------|
| 1. 経済学・経済政策 | (60分 : 100点) |
| 2. 財務・会計 | (60分 : 100点) |
| 3. 企業経営理論 | (90分 : 100点) |
| 4. 運営管理 | (90分 : 100点) |
| 5. 経営法務 | (60分 : 100点) |
| 6. 経営情報システム | (60分 : 100点) |
| 7. 中小企業経営・中小企業政策 | (90分 : 100点) |

合格するには総得点の60%以上で、かつ1科目でも40点未満が無いことが条件

→ 平均60点以上で、苦手科目でも40点以上であれば合格 (科目合格制度もあり)

● 試験問題：選択式

平成18年 1次試験：運営管理

第2問

工程管理における生産統制の主な活動として、最も不適切なものはどれか。

ア 原価管理 イ 現品管理 ウ 進捗管理 エ 余力管理

2次試験の特徴

● 科目と配点

- | | |
|------------------|--------------|
| 1. 組織(人事を含む)の事例 | (80分 : 100点) |
| 2. マーケティング・流通の事例 | (80分 : 100点) |
| 3. 生産・技術の事例 | (80分 : 100点) |
| 4. 財務・会計の事例 | (80分 : 100点) |

合格するには総得点の60%以上で、かつ1科目でも40点未満が無いことが条件

→ 平均60点以上で、苦手科目でも40点以上であれば合格

● 試験問題：記述式

平成18年2次試験：事例

与件文

A社は、資本金9000万円で、年間売上高約200億円の中堅商社である。従業員数は100名程度であり、その中には、契約社員、派遣社員が含まれている。A社の主たる取扱商品は化学品であり、一言でいうと「化学品の専門商社」ということができるが、油脂・油剤から合成樹脂、電子材料などのファインケミカル品など幅広い化学製品を扱っている。（この後文章が続くが省略）

第1問（配点30点）

中堅化学メーカーの子会社であるA社にとって、子会社であることの強みとして、どのような点を考えることができるか。また、その弱みとして、どのような点を考えることができるか。強みを(a)欄に、弱みを(b)欄に、それぞれ100字以内で述べよ。

どうやったら短期間で合格できるのか？

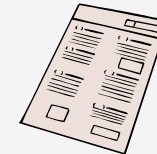
経営全般を診断・助言 → 非常に範囲が広い

要点を押さえた効率的な学習を継続する

試験を知り、短期間で合格できる**学習戦略**を立てる



2次試験を意識した学習をする



効率的な**学習方法**・**学習ツール**を使う



ムリなく**継続**する



学習戦略のポイント

- 中小企業診断士合格には**深い知識は必要ない**
 - 広い知識が必要
 - 深い知識は必要ない → **60点でOK**
- 重要分野に**しぼる** → 「**時間 対 効果**」を最大に

出題される分野

A : **基本的な知識（幹となる部分）** . . . 60点
+ **過去の試験に頻繁に出題されている知識**
+ **2次試験でも必要となる知識**

ここに
注力

B : **発展的な知識（枝の部分）** . . . 30点
+ **過去の試験に何回か出題されている知識**

ここには
まらない
ように

C : **高度で専門的な知識（葉の部分）** . . . 10点
+ **過去の試験であまり出題されていない知識**

→ **幹となる知識を整理して記憶する**

2次試験を意識した学習をする

- 1次試験と2次試験の合格率は共に2割ぐらい
 - 同じぐらいの難易度？

● 1次試験

- 科目合格だけが目標の人もある
- 知識量を増やせば得点があがる
- 選択式なので記述スキルが必要ない

● 2次試験

- 1次に通った人だけが受験する
- 知識量を増やしても得点があがらない
- 筆記式なので記述スキルが必要

真の試験は2次試験
→ 2次試験に照準をあわせる

そのためには？

2次に関連が深い分野を
優先する

2次に「使える」形で知識を
整理しておく

2次に関連が深い分野を優先する

1次試験と2次試験の関連		2次試験科目			
		組織 (人事を含む)	マーケティング・流通	生産・技術	財務・会計
1次試験科目	企業経営理論	経営戦略論			
		組織論			
		マーケティング論			
	財務・会計				
	運営管理	生産管理			
		販売管理			
	経営情報システム				
	中小企業経営・中小企業政策				
経済学・経済政策					
経営法務					

2次に関連が深い
→整理・理解が
重要

2次に少し
関連する

1次のみ

- 特に関連が深い
- 関連がある
- やや関連がある

効率的な学習方法・学習ツールを使う

今までの学習法・学習ツールの問題点

- サブノートを作る
- カードを作って暗記する

- テキストに蛍光ペンで線を引いたり、書き込みをする

しかし、問題点も

作成に時間がかかる
作って満足してしまいがち

記憶に残りにくい
知識が整理されない

学習のポイント

→ 幹となる知識を整理して記憶する

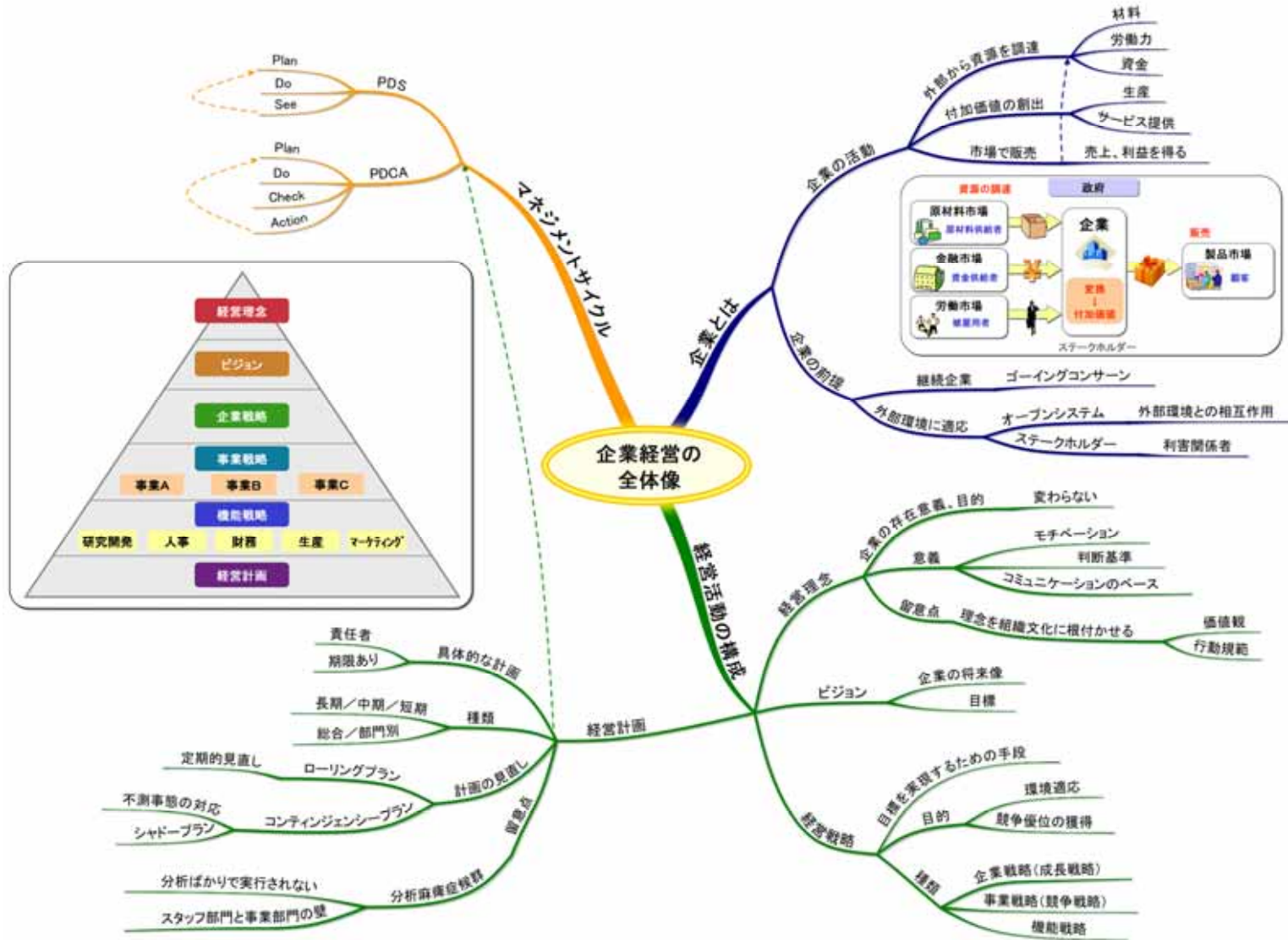
→ 2次に使える知識に整理しておく

→ 学習ツールを絞る

学習マップによる
学習法が効率的



学習マップとは？



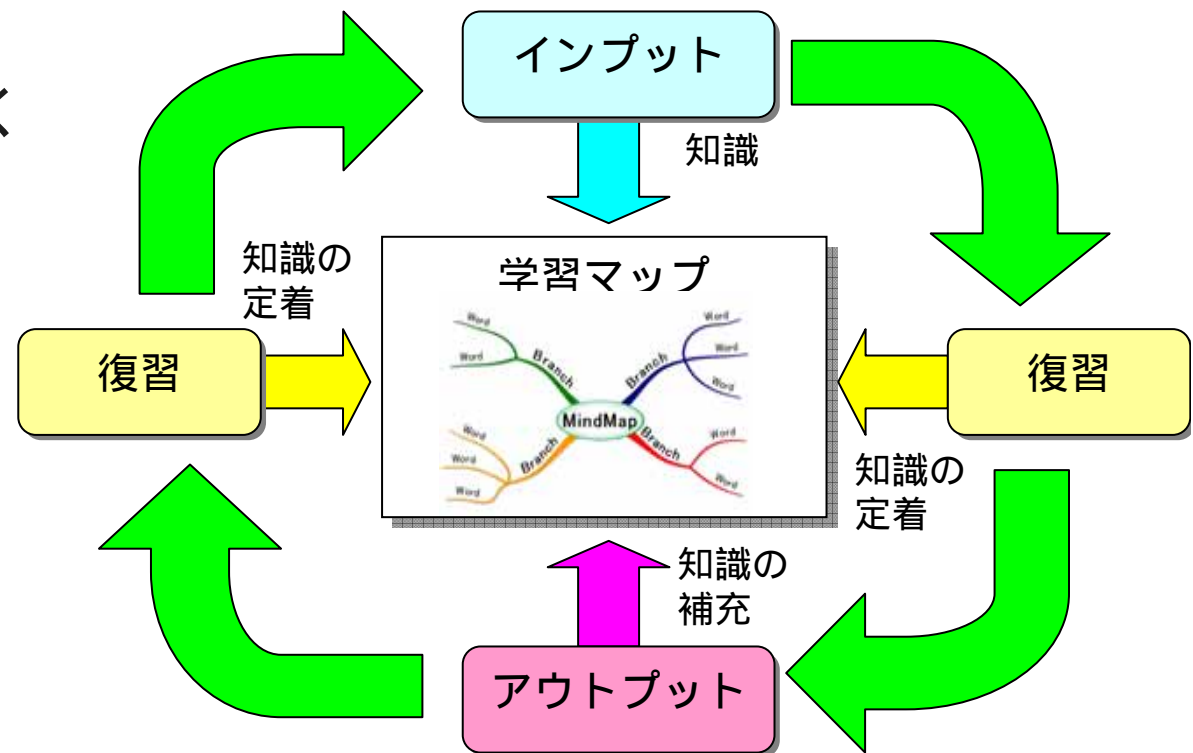
学習マップによる学習法

1. 基礎知識の定着

- インプット：テキストや講座など
→ 学習マップに整理
- 学習マップで繰り返し復習（記憶フラッシュ）

2. 問題解答力の育成

- 過去問、問題集を解く
→ 学習マップに追加
- 学習マップで
繰り返し復習
（記憶フラッシュ）



学習マップのメリット

- 作成するのに時間がかからない。
- 知識が体系的に整理でき、2次試験にも役立つ。
- キーワードが絞り込まれており、圧倒的に短い時間で復習できる。
- 過去問や問題集で得た知識を、後で追加することができる。

2. 経営情報システムの特徴と学習方法

試験の傾向と特徴
最適な学習方法とは

科目の特徴と基本戦略【経営情報システム】

- 科目の特徴

- 得意、不得意がわかれやすい。
- 専門的、技術的な内容が多い。
- 2次試験にはあまり関係しない。
 - 2次では、経営課題解決における、情報システム活用方法が中心。

- 学習の基本戦略

- 科目の位置付け（高得点狙い：70点～、合格点狙い：60～70点、足切り回避：50点～60点）を明確にする。
- 合格点狙い、足切り回避の場合（これから学習する方）
 - 基本・頻出のポイントに絞る。
 - 理解する部分（基本）と、キーワードを暗記する部分を分ける。
- 高得点狙いの場合（専門的知識を既に持っている方）
 - 自分の専門外の部分も一通りカバーする。
- キーワード（専門用語）は、見る、聞く、（書く）をくり返すことで覚える。省略語は、無理に元の言葉は覚えなくて良い。
- 過去問に早く慣れる。
- 2次対策は、1次を合格してからが良い。

経営情報システムの1次・2次試験の関連

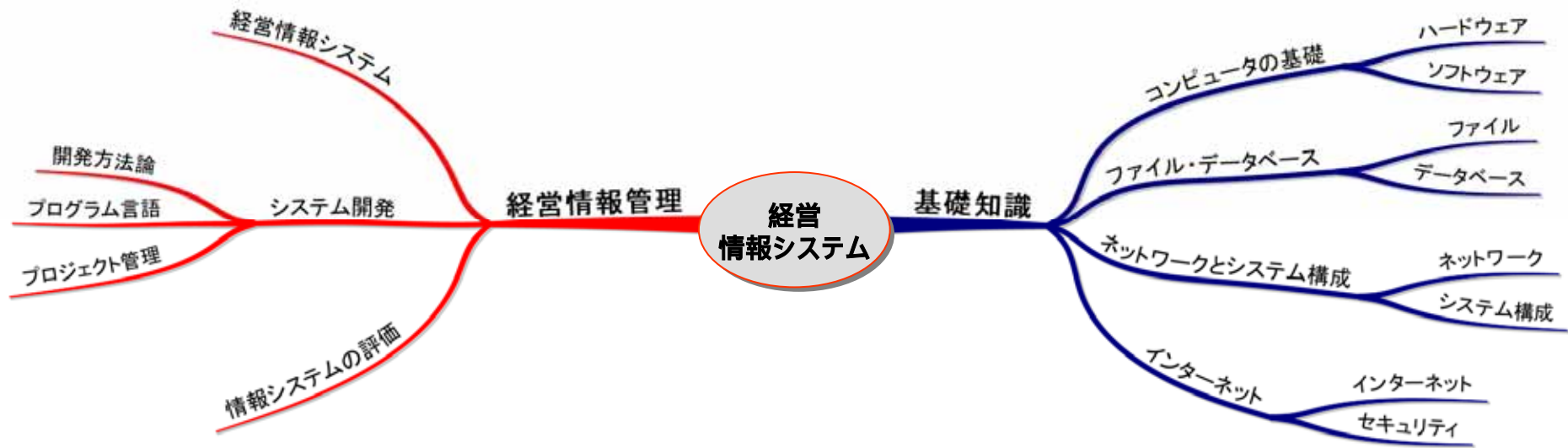
1次試験と2次試験の関連		2次試験科目				
		組織 (人事を含む)	マーケティング・ 流通	生産・ 技術	財務・ 会計	
1次試験科目	経済学・経済政策					
	財務・会計				■	
	企業経営理論	経営戦略論	■	■	■	■
		組織論	■			
		マーケティング論		■		
	運営管理	生産管理			■	
		販売管理		■		
	経営法務					
	経営情報システム	■	■	■	■	
	中小企業経営・中小企業政策	■	■	■	■	

■ 特に関連が深い

■ 関連がある

■ やや関連がある

学習範囲全体マップ



試験の傾向と対策

- **情報システムの基礎技術**
 - **出題されやすい分野**
 - インターネット
 - セキュリティ
 - データベース
 - SQL (SELECT)、正規化
 - コンピュータの基礎技術
 - ハードウェア、OS関連
 - **試験傾向**
 - インターネット・セキュリティ関連の出題が増加
 - **学習方法**
 - 優先度を付けて学習。深入りしすぎない。
 - キーワード中心に学習する。
 - 基本的な仕組みは図で理解。

試験の傾向と対策

- **経営情報管理**
 - **出題されやすい分野**
 - 開発方法論・開発技法
 - 情報システム分析・評価
 - **試験傾向**
 - 情報システムのアセスメントや評価などが増えている。
 - **学習方法**
 - 基本的な開発方法論は学習しておく。
 - 内部統制、情報システム評価など今日的なテーマは出題可能性あり。

重要ランク一覧

A: 重要度高い
B: 通常
C: 重要度低い

テーマ	項目	1次	2次
コンピュータの基礎	ハードウェア	A	C
	ソフトウェア	A	C
ファイル・データベース	ファイル	B	C
	データベース	A	B
ネットワークとシステム構成	ネットワーク	B	C
	システム構成	A	B
インターネット	インターネット	A	B
	セキュリティ	A	B
経営情報システム		A	B
システム開発	開発方法論	A	C
	プログラム言語	B	C
	プロジェクト管理	B	C
情報システムの評価		A	B

重要ランクは、過去数年間の出題傾向をもとにしていますが、毎年
の出題分野は変わる可能性もありますので、参考程度としてください。

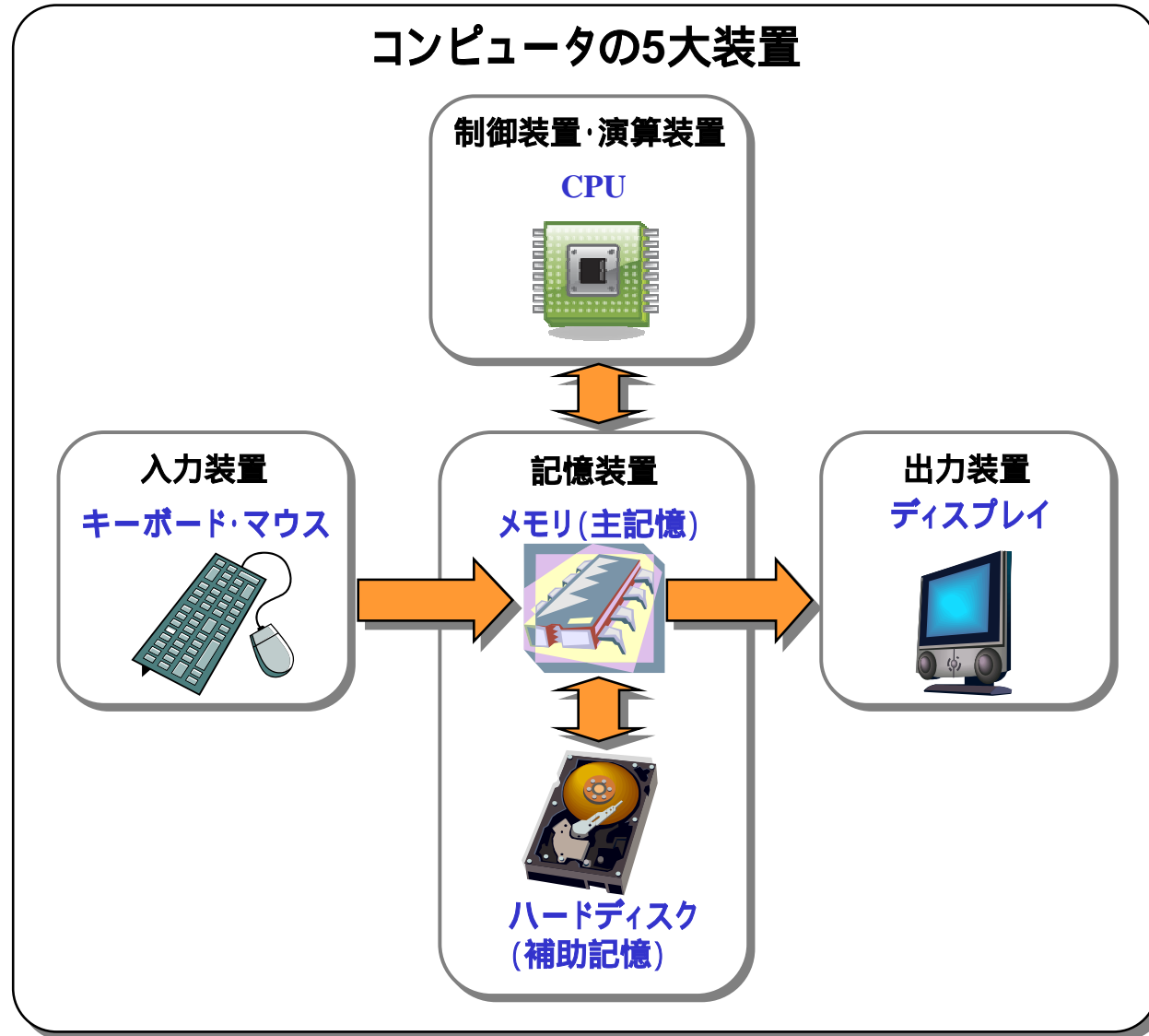
- 平成20年度1次試験問題

<http://manabiz.jp/backnumber.html>

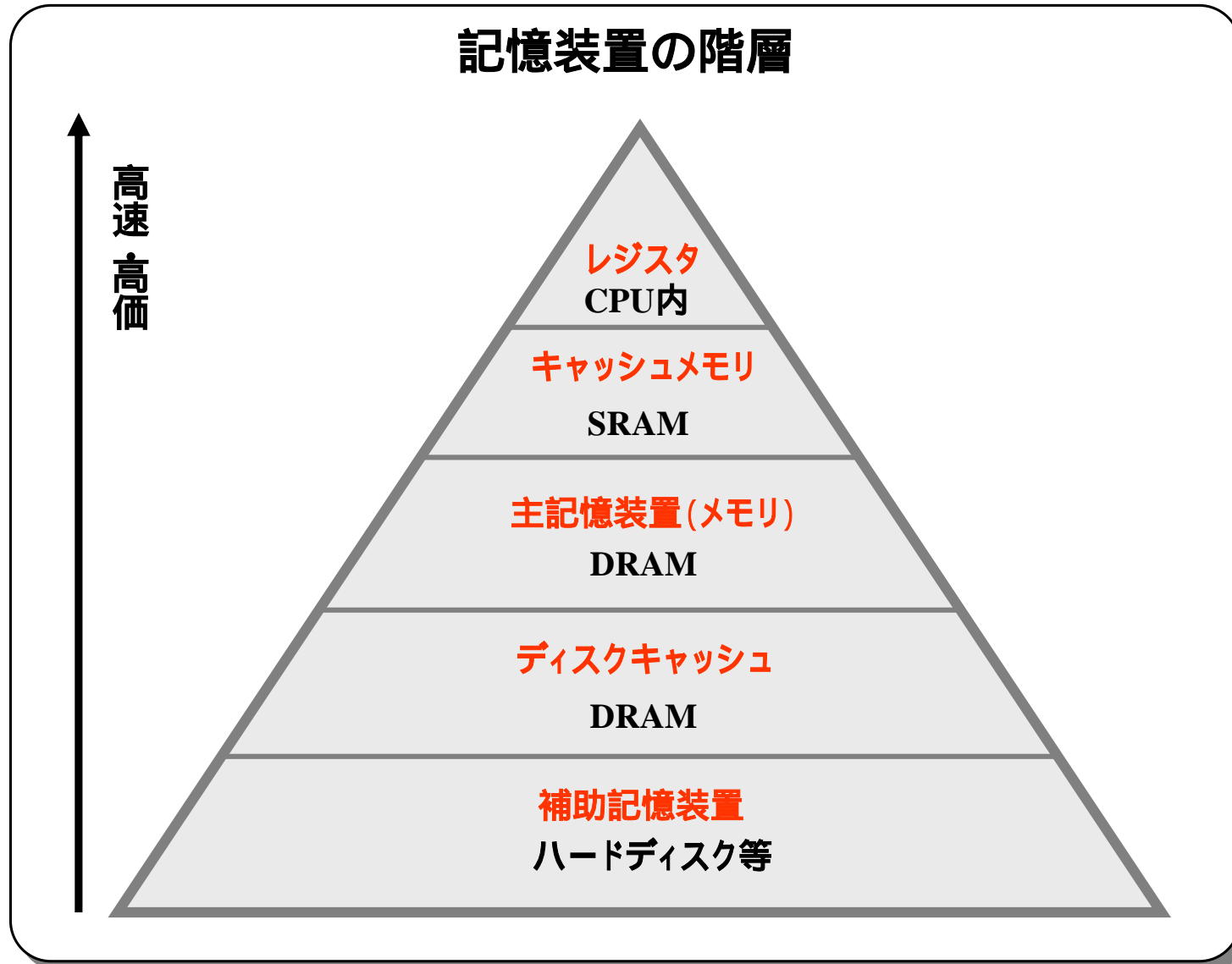
3 . 経営情報システムのポイント解説

情報システムの基礎技術
経営情報管理

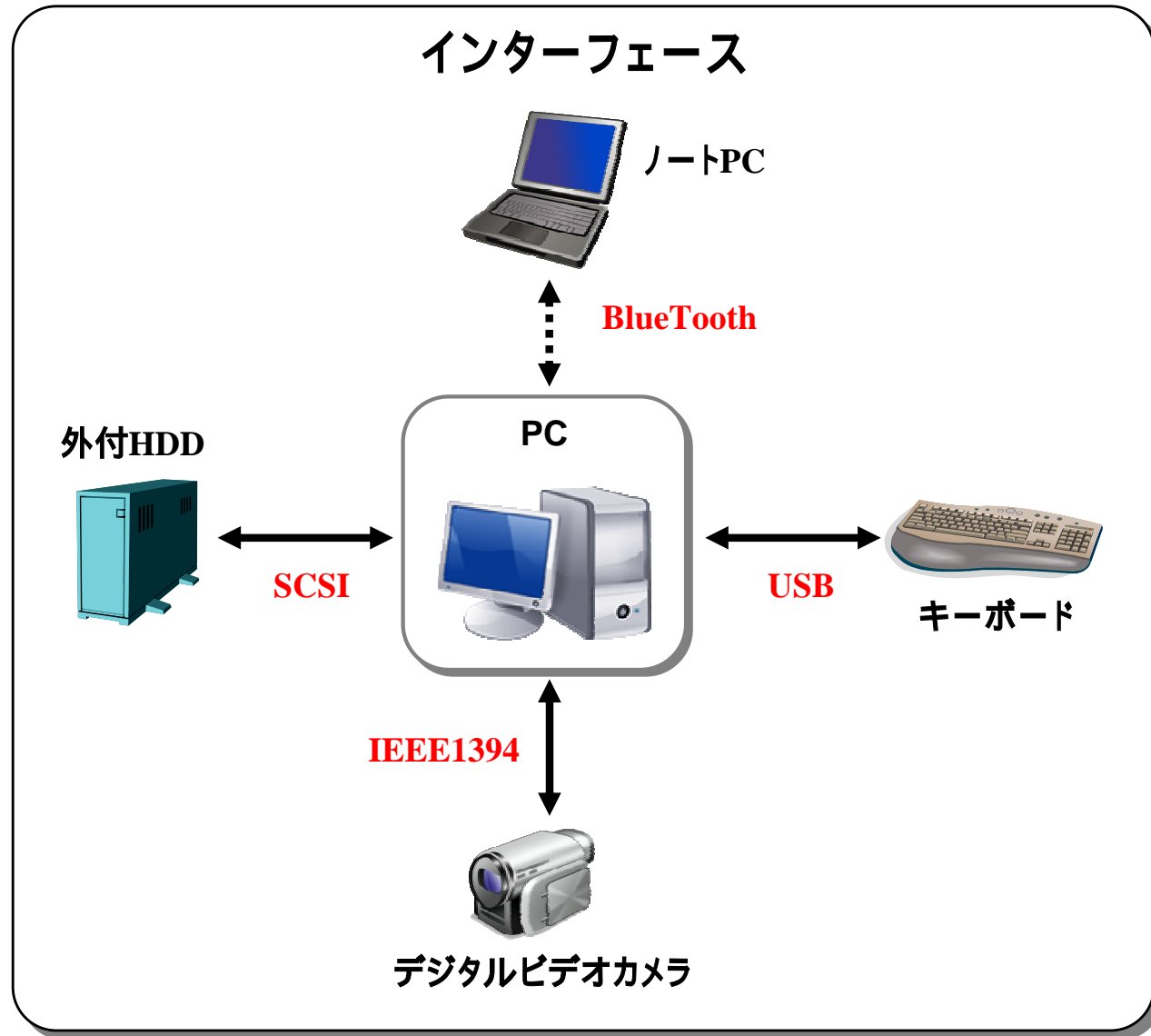
ハードウェア



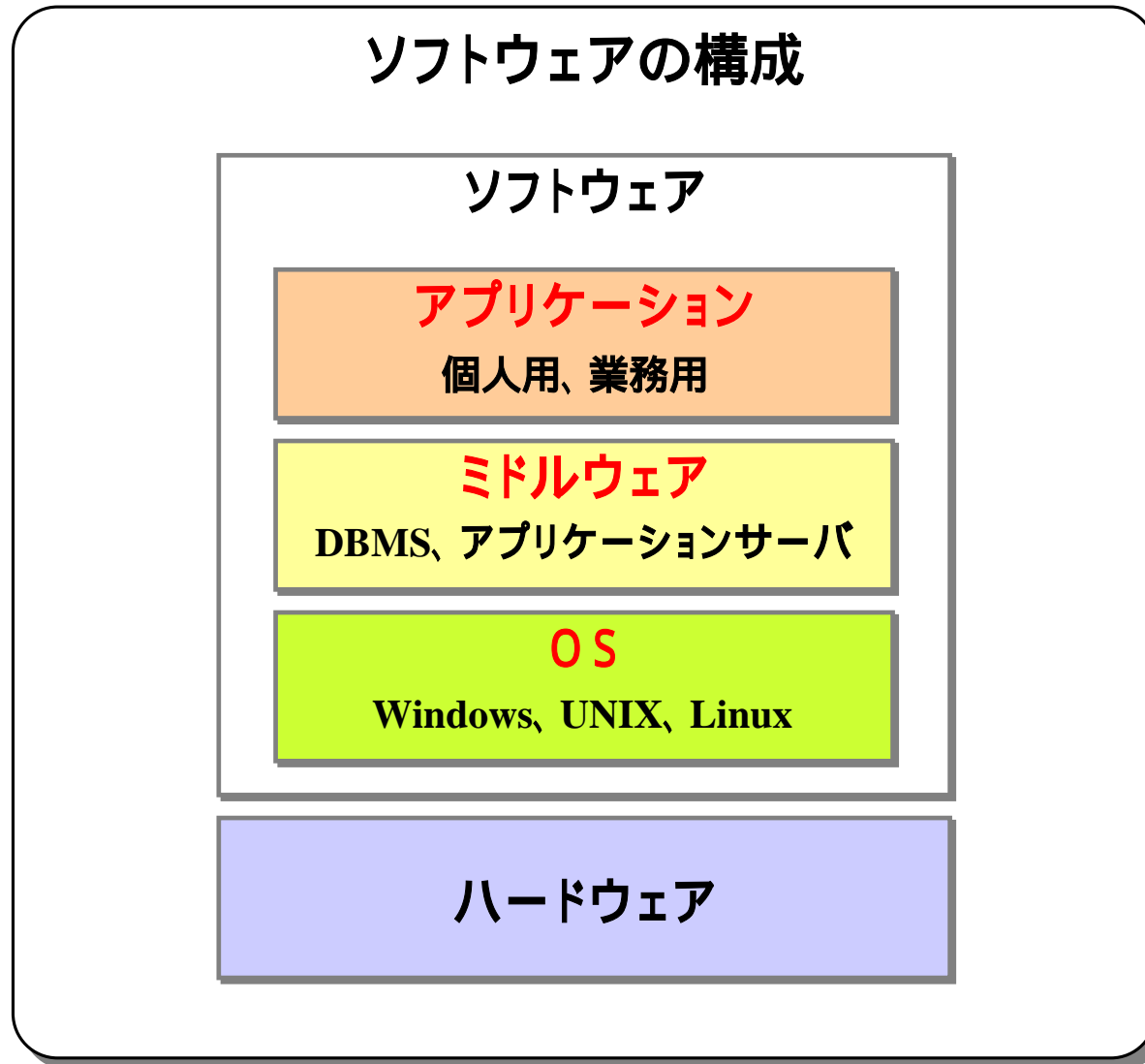
記憶装置



インタフェース



ソフトウェア



リレーショナルデータベース

リレーショナルデータベース

受注表

主キー	受注No	受注日	顧客No	外部キー
	1001	4月1日	102	
	1002	4月1日	103	
	1003	4月2日	101	
	1004	4月2日	102	

リレーション

受注明細表

受注No	商品No	数量
1001	400	4
1001	500	6
1002	600	5
1003	400	10
1003	500	10
1004	600	2

顧客表

顧客No	顧客名	電話番号
101	佐藤	06...
102	鈴木	03...
103	田中	045...

商品表

商品No	商品名	単価
400	AAA	1500
500	BBB	2000
600	CCC	1000

RDBの設計（正規化）

正規化

非正規形

受注伝票

受注No	受注日	顧客No	顧客名	電話番号	商品No	商品名	単価	数量	金額
1001	4月1日	102	鈴木	03...	400	AAA	1500	4	6000
					500	BBB	2000	6	12000
1002	4月1日	103	田中	045...	600	CCC	1000	5	5000
1003	4月2日	101	佐藤	06...	400	AAA	1500	10	15000
					500	BBB	2000	10	20000
1004	4月2日	102	鈴木	03...	600	CCC	1000	2	2000

第1正規形(繰返し項目を分離)

受注表

受注No	受注日	顧客No	顧客名	電話番号
1001	4月1日	102	鈴木	03...
1002	4月1日	103	田中	045...
1003	4月2日	101	佐藤	06...
1004	4月2日	102	鈴木	03...

主キー

受注明細表

受注No	商品No	商品名	単価	数量	金額
1001	400	AAA	1500	4	6000
1001	500	BBB	2000	6	12000
1002	600	CCC	1000	5	5000
1003	400	AAA	1500	10	15000
1003	500	BBB	2000	10	20000
1004	600	CCC	1000	2	2000

第3正規形(主キーに従属しない項目を分離)

受注表

受注No	受注日	顧客No
1001	4月1日	102
1002	4月1日	103
1003	4月2日	101
1004	4月2日	102

顧客表

顧客No	顧客名	電話番号
101	佐藤	06...
102	鈴木	03...
103	田中	045...

第2正規形(主キーの一部に従属する項目を分離)

受注明細表

受注No	商品No	数量
1001	400	4
1001	500	6
1002	600	5
1003	400	10
1003	500	10
1004	600	2

商品表

商品No	商品名	単価
400	AAA	1500
500	BBB	2000
600	CCC	1000

RDBの操作 (SQL言語)

SQL

データ定義文 (DDL)

テーブルの作成・削除
データベースの管理等

データ定義文 (DML)

検索 (SELECT)

SELECT [列名] **FROM** [表名] **WHERE** 条件 [(行)]

例
SELECT 受注No, 商品No, 数量
FROM 受注明細表
WHERE 数量 >= 10

検索結果



受注No	商品No	数量
1003	400	10
1003	500	10

受注明細表

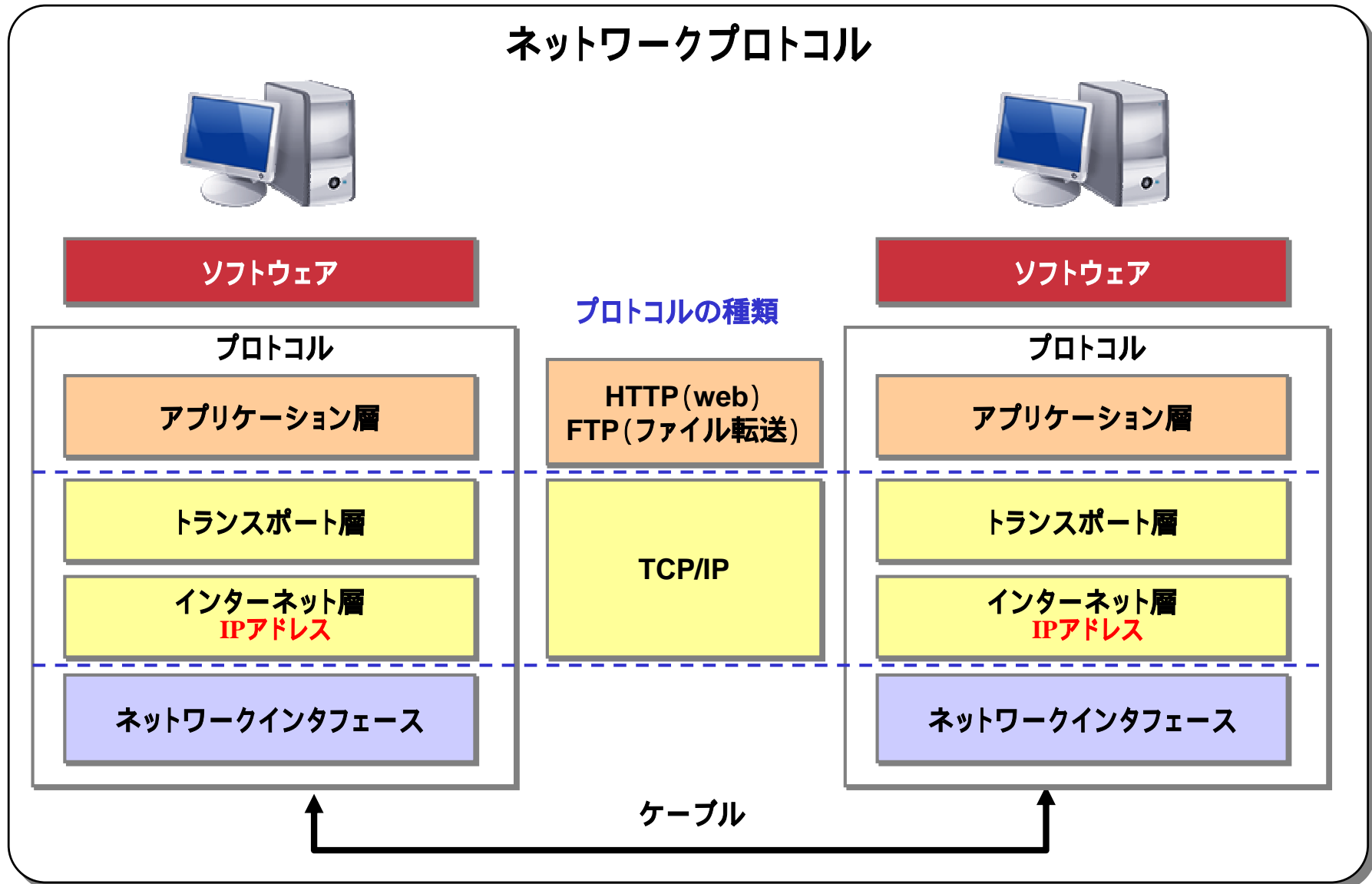
受注No	商品No	数量
1001	400	4
1001	500	6
1002	600	5
1003	400	10
1003	500	10
1004	600	2

挿入 (INSERT)

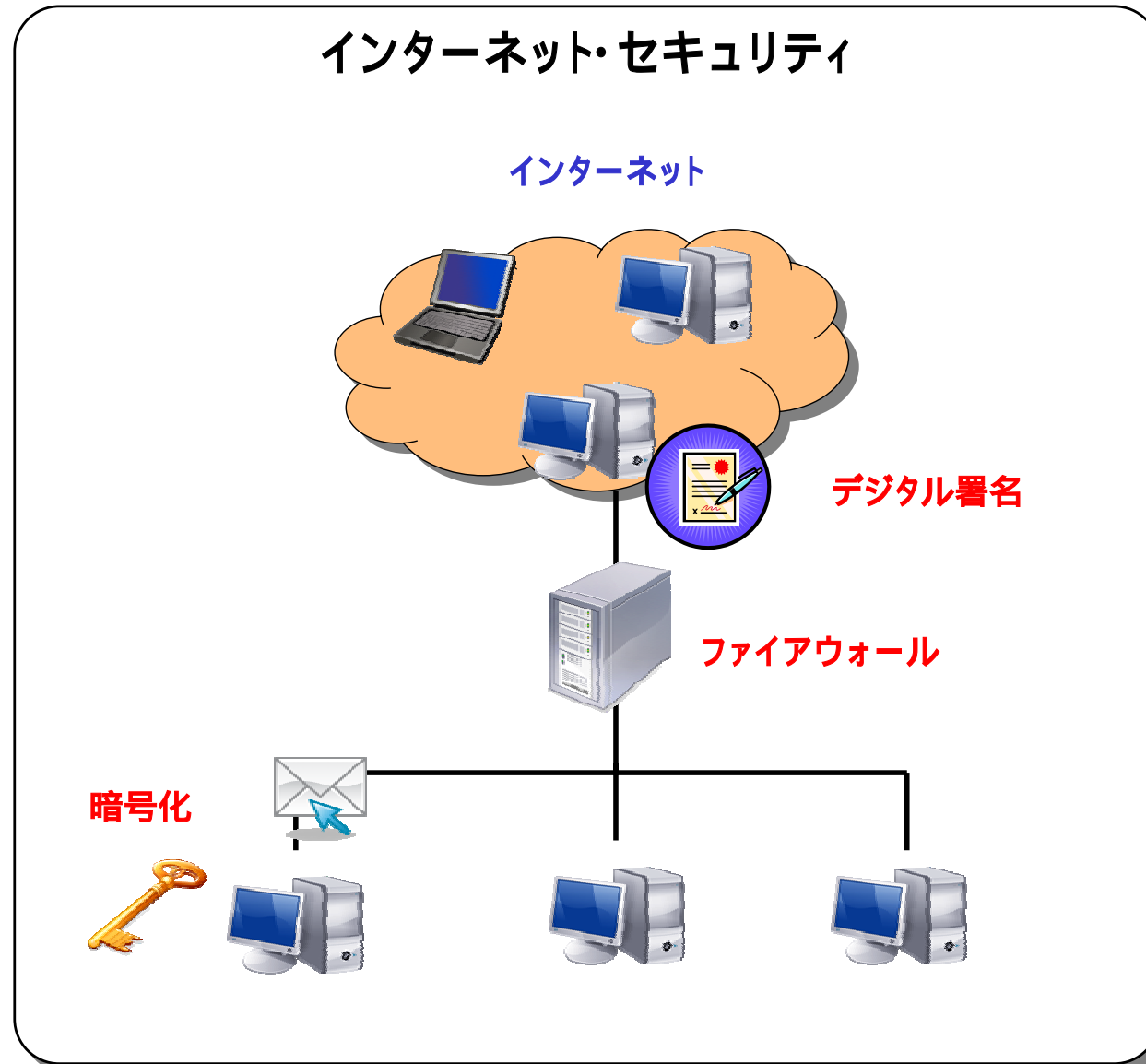
更新 (UPDATE)

削除 (DELETE)

ネットワークプロトコル



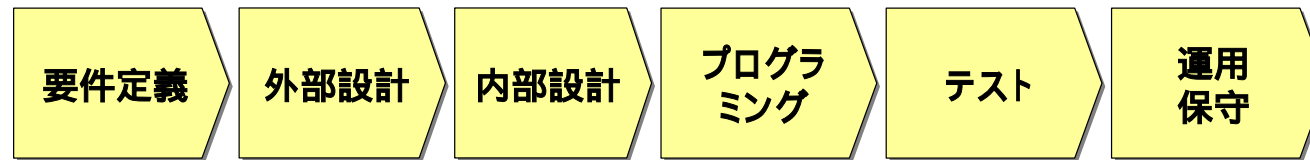
インターネット・セキュリティ



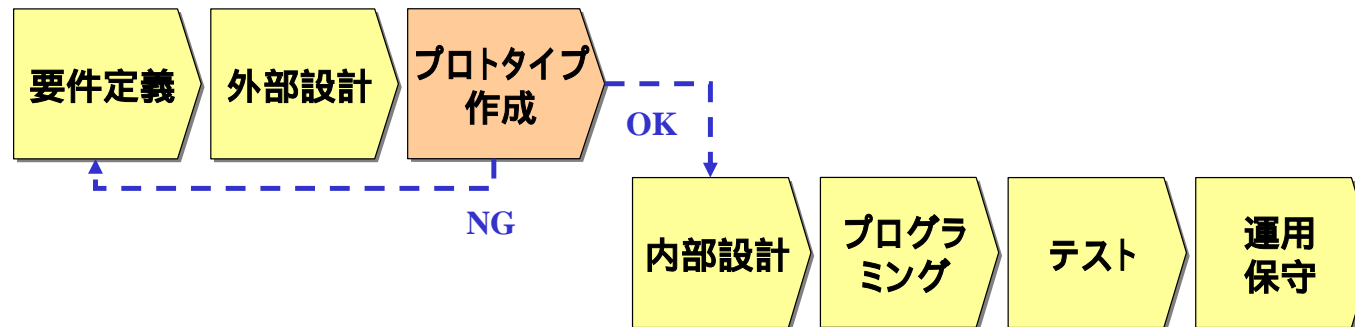
システム開発手法

システム開発手法

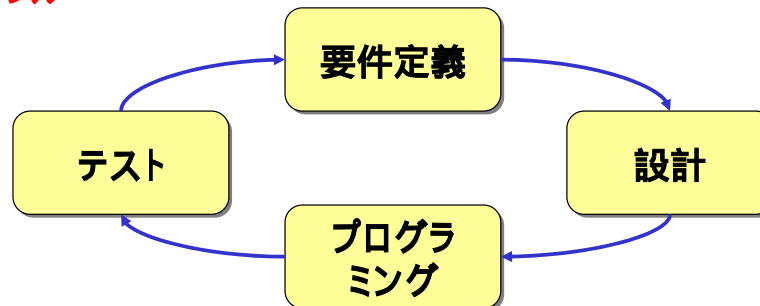
ウォーターフォール



プロトタイプ



スパイラル

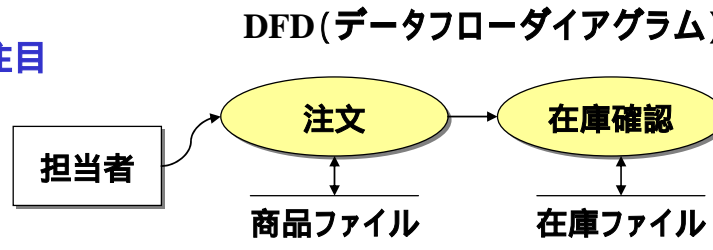


設計のアプローチ

開発アプローチ

プロセス指向(POA)

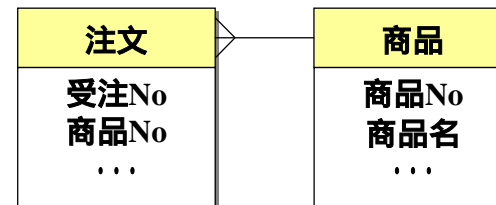
業務(データ)の流れに注目



データ指向(DOA)

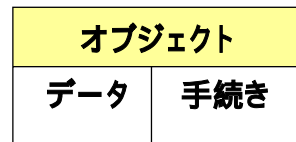
必要なデータに注目

ERモデル



オブジェクト指向(DOA)

データと業務をセットにしたもの



UML(オブジェクト指向の設計手法)

- ・クラス図(オブジェクトの構造・関係)
- ・ユースケース図(オブジェクトの振る舞い)
- ...

4 . プレゼントのご案内

プレゼントのご案内

1 . 初回通勤講座「1 - 1 企業経営の全体像」

- 2次試験でも重要な経営戦略論の初回の講座です。企業活動の仕組みや、経営理念・ビジョン・経営戦略・経営計画などの企業活動の概要を学習します。

- 講座に含まれるもの

音声講座【標準版：32分、2倍速版：16分】

解説 + 確認テスト（記憶フラッシュ）付き

学習マップ

学習ガイド

2 . 「中小企業診断士 加速合格法」

- 具体的な学習法や学習ツール、試験対策の方法をわかりやすく解説しています。

3 . 過去問解説メルマガ「合格EXPRESS」

- 上記をダウンロード頂いた方に、過去問をわかりやすく解説したメールマガジン「合格EXPRESS」を毎週配信しています。

以下のページからダウンロードできます。

<http://manabiz.jp/sample.html>

「中小企業診断士 通勤講座」のご案内

通勤講座

<http://manabiz.jp>

通勤講座ダイジェスト

<http://manabiz.seesaa.net>

ありがとうございました

